

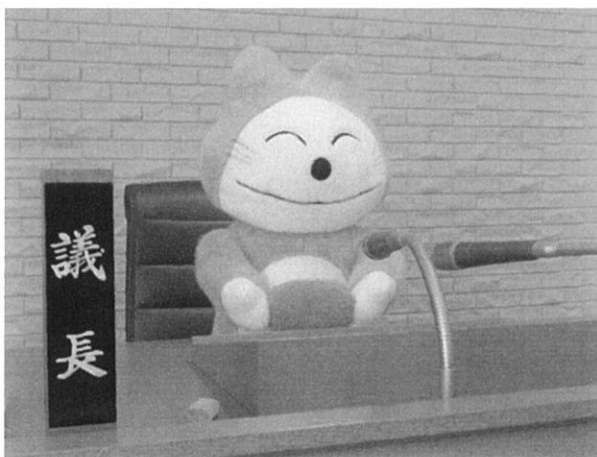
第499回三戸町議会定例会

<一般質問>

○12月1日(水)午前10時から

【質問議員】(通告順)

1. 竹原 義人 議員 「三戸町高齢者福祉計画について」ほか3項目
2. 久慈 聡 議員 「史跡指定後の城山公園観光計画について」
3. 千葉 有子 議員 「町の特産品であるジョミの支援について」
4. 藤原 文雄 議員 「町内道路の維持管理について」
5. 佐々木和志 議員 「少子化対策について」ほか1項目
6. 澤田 道憲 議員 「既存水路の改良について」ほか1項目



※ねこ議長から

皆さまへお願いニャゴ！！

- 携帯電話は電源を切るか、マナーモードに設定してください
- 私語を慎み、静かな傍聴にご協力ください
- 議場内での飲食、喫煙はご遠慮ください

議会を傍聴していただきありがとうございますニャゴ！！

一般質問の流れ

議員 → 町長

議員の質問に対し、町長などの理事者が的確な答弁ができるよう、議員は議会開会前に一般質問の内容を文書で提出します。



～ 議会開会 ～

- あらかじめ提示した質問についての町長の答弁に基づき、議員はさらに深く追究します。
- 議員が発言することができる持ち時間は45分です。
(議場入口の上に残り時間が表示されています。)



(持ち時間残り5分でベルが鳴ります。)



(持ち時間残り1分で再度ベルが鳴ります。)



一般質問終了

令和 3 年 11 月 11 日
午前 9 時 30 分 受領

令和 3 年 11 月 11 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 竹原 義人



一 般 質 問 通 告

第499回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第61条第2項の規定により通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 三戸町高齢者福祉計画について	<p>超高齢化社会を迎え高齢者が安心して暮らせる町づくりのために、町では「高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことが出来る町づくり」を基本理念に掲げ、必要なサービスを適切に提供するために、三戸町高齢者福祉計画を策定、また「つながりを大切に、みんなで支え合うまち、さんのへ」を基本理念とし、町と社会福祉協議会が連携し、第2期三戸町地域福祉計画を一体的に策定いたしました。</p> <p>どの計画も少子高齢化に対応し高齢者が、毎日の生活を安全に安心して幸せに暮らす事が出来るように必要な支援を充実して実行する事にあります。</p> <p>① 計画を策定する上で、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査をして、町にはどのような課題があり、その課題に対してどのような施策とサービスを提供するのか。</p> <p>② 高齢者の孤立、孤独死など最悪の事態のない町づくりについての施策は。</p> <p>③ 生きがいづくりの推進・社会参加の促進実行について、又高齢者の安全な生活道路整備について伺います。</p>	町 長
2 災害時の高齢者への避難対応は	<p>① 東日本大震災から10年が経過しましたが、全国各地では大規模な自然災害が頻繁に発生しており、災害は忘れた頃に発生するとも言われ、いつ・どこで・何が起きるかわからない状況下で生活していると感じています。大規模な地震等の災害時に町の避難行動要配慮者名簿と個別避難計画の作成状況は、そして迅速安全に避難するための対応について伺います。</p>	町 長



質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3 農家の経営と生活が安定する支援について</p>	<p>①大幅に下落した 2021 年産米の生産者概算金の影響額を伺います。②生産者概算金大幅下落への町独自の支援策を町議会として10月に要望し、町では10a 当たり 5000 円の米価下落緊急対策補助金を決定しました、農家の方々も少しは安堵したと思いますが、コロナ感染症の影響もあり経営は危機的状況であります。町では今後も農家が生産意欲を失わないよう、2022 年産米の生産への追加支援等も考えているのか伺います。</p> <p>③そして三戸町の主力作物であり、全量買取契約栽培で経営も安定しており、耕作農家は品質向上や収量安定化への取り組みを怠らず、より良い葉たばこ生産のため懸命な努力を続けております。しかし、日本たばこ産業株式会社の経営方針のもとに、全国で 2000ha に及ぶ耕作面積縮小のため廃作の希望を募集するとの報道にショックを受けました。三戸町は組合員の急激な減少に対しても営農体制を維持し、耕作発展をさせるための支援を、そして資材等が高騰しておりますので継続する農家に応援策を、また廃作する農家の転作作物対応支援等、今をチャンスと捉えて三戸町農業を成長産業にするための施策を伺います。</p>	<p>町長</p>
<p>4 杉沢小学校閉校に伴う児童・地域への対応について</p>	<p>豊かな自然に囲まれた環境と小人数による教育のよさを生かし、きめ細やかな指導や特色ある教育を推進し、素晴らしい数々の成果を上げ青森県に杉沢小・中学校ありと評価されて、視察等も受け入れてきた学校であります。何より地域住民の方々との一体での学校であり小人数になり学校運営・教育活動に支障があるとの事で来年の3月末閉校になります。誠に残念ですが、子供たちは進級し環境は変わりますが来年4月から新たな気持ちで一層勉強に運動に取り組むことを応援したいと思います。</p> <p>①令和4年に統合しますが、これまでの経過では令和2年度に小規模特認校制度を導入してから2ヵ年であり、短期間での方針変更であり、慣れ親しんだ小規模校から三戸小学校への転校は子供達や保護者にとっても、精神的・経済的にも大変不安が大きいと思います。又地域にとっても生活の一部と地域が一体となる拠点を失う事になります。来年4月から子供達にどう寄り添い、通学や児童の学校での環境適応支援は行政の責務であります。どのように取り組むのか、そして学区地域づくりにどのような希望を持てる支援体制を考えているかを伺います。</p>	<p>町長 教育長</p>

令和3年 11月 11日
午後 4 時 30 分受領

令和3年11月11日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 久 慈 聡



一般質問通告書

第499回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第61条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 史跡指定後の城山公園観光計画について	<p>順調にいけば令和3年度中に三戸城跡は、国の史跡指定を受ける予定であると思います。多くの町民が、城山は町の宝と考えており、史跡指定は町の観光促進につながるの考えのもと、多くの議員が一般質問等で、早い段階での城山公園の活用方法について意見提示をしてきました。</p> <p>しかしながら、これまで、国史跡指定の前段階でありながら、具体的な観光振興などの計画が提示されていない状況にあります。町全体の地域振興を進めるリーダーである町長に対し、以下4点について質問いたします。</p> <p>① 史跡指定後の城山公園を含めた町全体の振興策について。また、取り組みに係る役場組織体制をどのように考えているか。</p> <p>② 史跡指定後における町振興を図るため、外部団体との協力連携体制をどのように考えているか。</p> <p>③ 史跡指定後、城山公園への来客増が見込まれると思うが、公園内及び、公園までのルート of 安全対策と利便性、また、道路案内掲示板等をどのように考えているか。</p> <p>④ 公園で開催される各種イベント等の連携・集客増への取り組みについてどのように考えているか。</p>	町 長

※注意1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とします。



令和 3 年 11 月 17 日
午前 11 時 30 分受領

令和 3 年 11 月 17 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 千葉有子



一般質問通告書

第 499 回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 町の特産品であるジョミの支援について	<p>三戸地方はジョミの唯一無二の生産地であり「地域の宝」と称賛されています。この地域の宝「ジョミ」への町としての生産支援について、次の 2 点を伺います。</p> <p>(1) 弘前大学と三戸町は連携協定を締結しており、協力事項のひとつには「地域産業に関すること」があります。 ジョミ生産の継続・特産化の強化に向けて関係課職員や町長が関わる事が大切と考えますが、町長の考えを伺います。</p> <p>(2) ジョミの老木化や生産者減少による収穫量の激減、加工環境や販売促進など、自助努力や協力体制でも困難があり、ジョミの消滅への不安の声が聞かれます。今後も持続可能な産物となるよう、関係機関、農家等との話し合いの場を設けてはどうか。</p>	町長

- ※注意
1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。
 2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とします。



令和 3 年 11 月 18 日
午前 11 時 00 分受領

令和 3 年 11 月 18 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 藤原文雄



一般質問通告書

第 499 回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 町内道路の維持管理について	<p>道路は、通勤・通学・通院など、町民の生活基盤となる重要なインフラであり、町道のほか国道・県道を含め常に安全でなければなりません。</p> <p>町民の安全な通行の確保と交通利便性の観点から、道路網の維持管理について 3 点伺います。</p> <p>①定期点検はどのように行われているか</p> <p>②町民からの要望に対する優先順位の考え方はあるか</p> <p>③道路の維持管理についての現状と課題は</p>	町長

- ※注意
1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。
 2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とします。



令和 3 年 11 月 18 日
午前 11 時 30 分受領

令和 3 年 11 月 18 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 佐々木 和志



一般質問通告書

第 499 回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 少子化対策について	<p>本町の年間出生数は年々減少傾向にあり、現在行っている少子化対策では効果が見出せない状況にあると考える。</p> <p>新たな事業や拡充に取り組むべきといった考えから 2 点について答弁を求める。</p> <p>①現在行っている第三子以降への助成事業の拡充と合わせ、第二子への助成も検討してはどうか</p> <p>②子育て世代の移住を促すために新たな取り組みや既存事業の拡充に取り組むべきではないか。</p>	町長
2 インフルエンザ予防ワクチンの優先接種について	<p>インフルエンザの流行時期を迎え、受験生や保護者は大きな不安を抱えていると考える。</p> <p>インフルエンザの予防ワクチンが不足している中であっても、今後受験を控えた生徒に対し、優先的に接種できるような取り組みはできないか。</p>	町長

- ※注意
1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。
 2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とします。



令和 3 年 11 月 18 日
午前 11 時 45 分受領

令和 3 年 11 月 18 日

三戸町議会議長 殿

三戸町議会議員 澤田道憲



一般質問通告書

第 499 回定例会において、次の件について質問したいので、会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 既存水路の改良について	<p>平成 24 年 3 月に斗内字寺牛地区に「第一寺牛沢砂防ダム」が建設された。その後、大雨のたびにダムからの大量の水が水経路からあふれ、付近の畑や家屋等へ流入し、住民は大変困惑している状態が続いていることから以下について質問する。</p> <p>①平成 30 年の水路改良設計委託のプロセスを問う。 ②平成 25 年 9 月の要望と設計図面との違いを問う。 ③住民の不安を取り除く、暫定的であれ、具体的な取り組みを問う。</p>	町長
2 三戸ー二戸駅間の路線バス運行計画について	<p>現在廃止状態にある三戸ー二戸駅間の路線バスは、町民の生活を支える重要な社会資本であり、公共交通機関は地域住民の経済活動や通勤・通学及び医療機関への通院など、人的交流等にも大きく寄与しており、将来にわたって必要不可欠なものと考えことから次について質問する。</p> <p>観光振興や交流人口の拡大に効果が大きいと考えられることから、バス事業者へ路線バス運行の働きかけをする考えはないか。</p>	町長

- ※注意
1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。なお、記載外については質問できません。
 2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とします。

